

## 市民対話集会「未来をあなたとプロデュース」

～ 将来のまちづくりについて あなたの夢を話してみませんか？ ～

### 市民対話集会の要旨

光市が、もっと暮らしやすく「やさしさ」あふれるまちになるよう、まちづくりへの夢やアイデアを語り合う市民対話集会を開催し、7月22日（木）から8月4日（水）にかけ、申し込みのあった3つの市民団体の皆さんと市長がひざを交えて話し合いました。

集会では、市民の皆さんからアイデアなどをご提案いただき、活発な対話を重ねながら、将来のまちづくりを一緒に考えることができました。いただいたご意見などの要旨を下記のとおり紹介します。

光市では、今年度から総合計画後期基本計画や都市計画マスタープランなど重要な都市ビジョンの策定を進めています。集会で寄せられた夢やアイデアについては、今後の計画づくりの参考にさせていただきます。

#### 1 光紙芝居

##### (1) テーマ「誕生と長寿を祝うまちづくりについて」

光市に伝わる昔話を題材とする手づくりの紙芝居を通じた郷土愛の伝承や、いつまでも誇りに思える故郷づくりについて提案を受け、意見を交換しました。

##### (2) 意見・提案要旨

- ・ 光市に伝わる昔話を題材とした紙芝居で、子どもたちにふるさとの素晴らしさを伝えていきたい。
- ・ 伊藤博文公が光市の出身者であることがあまり知られていないような気がして残念。もっとPRしてほしい。
- ・ 光市に伝わる昔話の由来の地を標識や地図で表示し、わかりやすく案内してほしい。
- ・ 昔話の由来の地を巡るウォーキングコースなどを設定すると楽しいのではないか。

## 2 生涯学習ボランティア 一二三会

### (1) テーマ「地域と産業が潤うまちづくりについて」

農業振興拠点施設の活用策や地域経済などについての提案を受け、意見を交換しました。

### (2) 意見・提案要旨

- ・ 整備を進めている農業振興拠点施設に、農業試験場や農業体験場を併設し、障害者を含め、雇用の場としてほしい。
- ・ 農業振興拠点施設には、集客力のあるアミューズメント機能も必要ではないか。
- ・ 市内に立地している企業と行政がもっと積極的に意思疎通を図る必要がある。
- ・ 地域の活性化を図るため、大学などの教育施設を誘致できないか。

## 3 NPO法人 シニアネット光

### (1) テーマ「地域と産業が潤うまちづくりについて」

動画配信や地域医療のネットワークづくりなどICT（情報通信技術）を活用したまちづくりについての提案を受け、意見を交換しました。

### (2) 意見・提案要旨

- ・ 市と市内企業が連携を図り、雇用の場、特に若い人たちの就職先を確保してほしい。
- ・ インターネットで議会中継を配信するなど、ICTをまちづくりに活用したらよい。
- ・ ICTにより公立病院と地域の開業医を接続すれば、レントゲン情報を共有することなどで、効率化を図ることができる。
- ・ 公共施設におけるインターネット接続環境を充実させていくべきである。

## まちづくりへの意見・提言

市民対話集会の際に、まちづくり全般について、12人の方から「意見・提言カード」を提出していただきました。主なものについて、内容と市の考え方などをご紹介します。

【意見】 広報などを通じて文化行事や活動グループなどを定期的に紹介することが必要である。

【回答】 市の文化祭などは、市広報紙やホームページに掲載しています。また、その他文化的な行事も、依頼があったものはできる限り掲載しています。

【意見】 光地方の方言を「光ふる弁」と呼び、「光ふる弁コンテスト」を公募したらどうか。

【回答】 方言は、地域の文化的な財産であり重要な生活上の道具でもあります。地域文化の継承として、その方策について今後検討していきます。

【意見】 「光十景」を募集し、PRしたらどうか。

【回答】 素晴らしい景色を広く公募し、選定することは、市内外に向けての情報発信となりますので、検討していきます。

【意見】 ご当地歌曲の振興を図ってほしい。

【回答】 ご当地歌曲の振興のため、愛好家の人にぜひご協力をいただきたいと考えます。

【意見】 生涯学習センターでのインターネット接続環境を一般に開放してほしい。

【回答】 現在、生涯学習センターの講座用パソコンは、インターネットの利用が可能です。ただし、セキュリティ上、私有のパソコンを持ち込んで接続することは、ご遠慮ください。

【意見】 近隣の市には大規模な遊具を備えた公園があるが、光市にはない。

【回答】 冠山総合公園に「子どもの森」ゾーンを設定し、今年度から斜面等を利用した複合的な遊具を設置する予定です。

【意見】 子どもから老人まで一緒に遊べ、子どもが老人から知識を学べる場があるとよい。

【回答】 少子高齢化が進む中、誕生と長寿を支える安全・安心なまちづくりが求められています。このため、現在取り組んでいる岩田駅周辺のあり方の検討などで、こうした視点も踏まえていきたいと考えます。

【意見】 平日に冠山総合公園を訪れたが、寂しい思いがした。

【回答】 夏季を除く季節には、色とりどりの花木が咲き、多くの来園者があります。また、夏季には、多くの家族連れやグループがイベント広場やオートキャンプ場で楽しんでいます。

【回答】 旅行会社と提携して伊藤博文公生誕地を積極的に売り込み、観光名所にしてほしい。

【回答】 より多くの人に伊藤公資料館を見学していただけるよう、旅行会社とタイアップしたPRに努めています。